

科目名	老人福祉				担当	市東 賢二		
形態	講義	単位数	2	開講時期	2年後期	実務経験	—	
必修	介護：必修				ナンバリング	Y2402	DPとの関連	2
授業概要	高齢社会の到来は、介護をはじめとして様々な問題を抱えている。こうした問題を社会的に認識し、社会的な問題として対応することが求められている。この状況を理解するためには、誰もが体験する「老い」を理解し、福祉サービスや社会制度を学ぶ。その上で人間が生活するための地域福祉を理解し、老人福祉の現代的課題を学ぶ。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間の体験としての「老い」を理解し、人間の生としての「生きがい」を理解する</li> <li>福祉サービスや介護保険などの社会制度を理解する</li> <li>様々な社会制度を理解したうえで、人間の生活を支える地域福祉について理解する</li> <li>老人福祉の現代的課題について論ずることができる</li> </ul>							
授業計画	回	内容						
	1	現代社会と老人福祉	現代社会と老人福祉の基礎的問題について理解する					
	2	老人福祉と介護	老人福祉と介護の基礎的問題について理解する					
	3	老人福祉の歴史と介護保険制度①	老人福祉の歴史と介護保険制度について理解する					
	4	老人福祉の歴史と介護保険制度②	介護保険の仕組みと機能について理解する					
	5	老人福祉における生きがいの意味	老化と自立や生きがいの意味について理解する					
	6	介護におけるチームアプローチ	チームアプローチの意味や具体的方法について理解する (グループワーク)					
	7	チームアプローチとコミュニケーション	チームアプローチにおけるコミュニケーションの意味と方法について説明する					
	8	老化に伴うこころとからだの変化①	老化に伴う心身の変化とその特徴について理解する					
	9	老化に伴うこころとからだの変化②	老化に伴う心身の変化と日常生活への影響について理解する (グループワーク)					
	10	高齢者と健康①	高齢者の疾病の特徴と留意点について理解する					
	11	高齢者と健康②	高齢者に特有な疾病と生活上の留意点について理解する					
	12	介護に関するこころとからだの基礎理解①	介護とこころの仕組みについて理解する					
	13	介護に関するこころとからだの基礎理解②	介護と身体性の基礎的問題について理解する					
	14	生きることと死ぬことの意味	人間の生と死の基礎的問題を考察する					
15	老人福祉の現代的課題	老人福祉の現代的課題について考察する						
評価基準	老人福祉や介護の背景を理解し、介護に伴う技術の意味や健康の意味を理解し、その現代的課題を明らかにし、それらを論ずることができることを「可」の基準とする							
評価方法	レポート 70% その他 30% (授業内で指示する課題の内容を評価)							
フィードバック 方法	授業中の課題は、採点后返却し、講評する							
アクティブ ラーニング	グループワーク							
教科書	『新・基礎からの社会福祉3 高齢者福祉』大塩まゆみ・奥西栄介編著 ミネルヴァ書房							
参考書	『認知症と長寿社会 笑顔のまままで』信州毎日新聞取材班 講談社現代新書 2010							
履修条件	本科目は介護職員初任者研修の必修科目であるため、原則欠席は認めない。当該課程を履修予定者は必ず履修すること。							
授業外学習	事前学習：授業計画で示された事項について、日常的に好奇心をもち、読書（教科書関連箇所含む）や友人との討議の機会をつくり思考を深めること（30分） 事後学習：授業で扱われた事項に関する学びと自己の課題を考察すること（1時間）							
オフィスアワー	3階第9研究室 citeaux@uedawjc.ac.jp							